

# 遺伝カウンセリング外来を受診される方へ

- 遺伝カウンセリングでは、血縁者の方の病気の情報がとても重要です。
- **家系図の書き方** を参考に、**家系図** のご記入をお願いいたします。
- 事前に血縁者の方の病気とその年齢についてできる範囲でご記入いただきます。
- **家系図は、遺伝カウンセリング外来を受診される際にご持参ください。**
- 受診の際の情報は、電子カルテへ取り込みさせていただきます。
- 電子カルテのセキュリティは確保されており、ご本人の許可なしに情報が院外に漏洩することはありません。

## 家系図の書き方

- 血縁者の方について、以下の項目をご記入ください。

(血縁者は、血のつながりのある家族のことです。配偶者および配偶者の家族は含みません)

- ▼ 男性を□、女性を○の記号で表します。

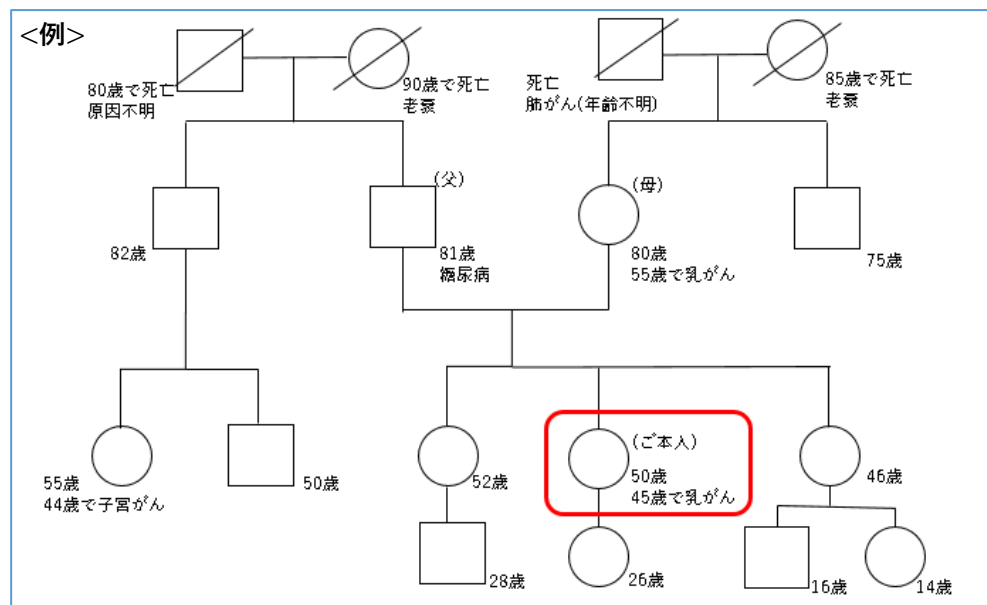
亡くなった方には記号の上に「/」を引いてください。

- ▼ 記号の下部には下記をご記入ください

- 現在の年齢（年代）
- これまでにかった病気とその年齢

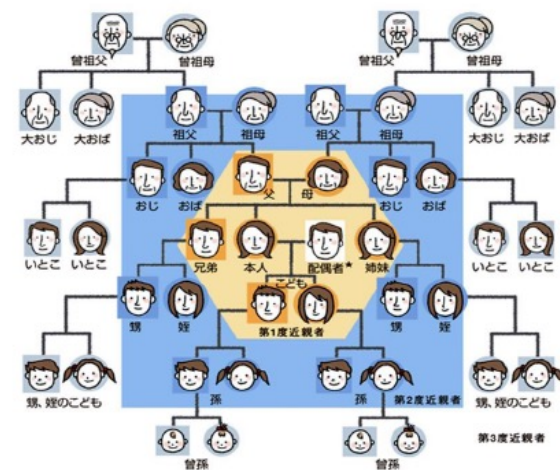
\* 年齢がわからない場合は、大体の年齢で問題ありません。不明の場合は（年齢不明）とご記入ください。

- ▼ 可能であれば、3～4親等（両親・兄弟・子・甥姪・祖父母・おじおば・いとこ）までご記載ください。



# 家系図

作成日：\_\_\_\_年\_\_月\_\_日  
記入者氏名：\_\_\_\_\_



\* 他の用紙にご記入いただいても構いません。